

課題名 食道癌術後吻合部狭窄を解除する生体内分解性合金ステントの開発

プロジェクトの概要

上部消化管内の低pH下において緩徐に分解する合金を開発し、内視鏡的に拡張しても何度も再狭窄する食道癌術後吻合部を広がったまま治癒させる新型ステントを開発する。必要な期間耐縮径力を発揮する組成や構造を持ち、脱落防止機構を兼ね備えたステントを開発し、特許を取得する。



ビジネスモデル(申請時)

本プロジェクトでは、酸性環境下において経時的に必要な耐縮径力を維持し脱落防止構造を有するステントを開発し、非臨床試験での機能検証後、事業化において競争優位となる特許出願を行う。新型ステントは医療機器クラスⅢとなるため、薬事承認・保険償還に向け、医療機器製造販売業者との協業を視野に入れた活動を行い、スタートアップの設立を検討する。

活動計画(申請時)

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
合金ステントの作製	→			
経時的耐縮径力評価	→			
食道モデルの設計・作製	→			
脱落防止機構作製・評価	→			
特許出願・取得	★	★ (優先権主張出願)		
PMDA相談		→	→	→
薬事申請				→
企業連携		→	→	→
Demo day	★			

